

平成 21 年度佐倉市一般会計当初予算案に寄せられた意見と市の考え方について

(1) 意見募集結果

意見募集期間	平成 20 年 12 月 12 日～平成 20 年 12 月 26 日
意見募集結果	意見提出者 3 名 意見数 34 件
意見に対する対応	意見を参考に案を修正したもの 0 件 原案のとおりとしたもの 34 件

(2) 意見の内容と市の考え方

No	提出された意見の内容	意見に対する考え方	案の修正の有無
1	佐倉市地域福祉計画推進委員会を設置し、市民の地域福祉活動の側面支援を具体化して頂きたい。	早急に設置するよう進めてまいります。	無
2	佐倉市地域福祉計画(平成 20 年 3 月)に基づく、地域福祉推進会議(仮称)を早急に設置し、「佐倉市地域福祉計画と佐倉市地域福祉計画に共通する課題及びそれに対する取り組みについての検討」を早期に実現して頂きたい。	地域福祉推進会議の設置については今後検討してまいります。	無
3	地域福祉推進会議(仮称)経費の予算措置も盛り込んでいただきたい。	地域福祉計画(第 2 次)策定事業のなかで対応してまいります。	無
4	現行の第 1 次佐倉市地域福祉計画は、民間計画である「ともに歩くふくしプラン(第 3 次佐倉市地域福祉活動計画)と別々に策定されているが、次期計画では、官民一体型の地域福祉(活動)計画」として策定してほしい。	行政計画である地域福祉計画は、社会福祉協議会の策定する地域福祉活動計画とは別に策定する方針です。	無

5	佐倉市地域福祉計画の計画期間を平成23年度からスタートする佐倉市総合計画の期間と整合させることが必要ではないのでしょうか。	計画期間については、佐倉市地域福祉計画(第1次)を総合計画の終期にあわせ、平成22年度までとしています。第2次計画については、今後調整してまいります。	無
6	経常的経費は長年の事業によりマンネリ化したものが多く、事業の検証と再構築がなされていないばかりか、事業にしがらみがついており無駄、非効率、情性が目につく、仕事を作るための予算がついているとすら見える。事業の必要性を精査し、大胆に中止・廃止を行い、財政健全化を図るべきです。	予算事業それぞれについて、その必要性を確認した上で予算措置を行っております。	無
7	広報費のテレビ経費の見直し	平成21年度においては、所要額の見直しを実施しております。	無
8	指定管理者制度の運営管理の効率化、関連職員のシフト	既の実施済みであり、今後もそのように進める方針です。	無
9	コンピュータ関連予算の集約化と共同開発・利用を図り業務の縦割りを軽減、作業委託、リース先の見直し契約方法の改革などによる経費の削減、職員の再配置、天引き・住基ネット導入による事務量削減効果を発揮すること。	既の実施済みであり、今後もそのように進める方針です。	無
10	後期高齢者制度の廃止	国全体の制度として、法令に基づき実施されているものであり、法令自体の変更がない限り廃止することはできません。	無

11	介護保険の待機者を早急になくすこと。	「介護保険の待機者」が何を指しているか判断しかねますが、入所待機者が多い介護老人福祉施設の整備に重点を置き、推進してまいります。	無
12	民生委員の削減、ボランティアの育成	民生委員は地域福祉の推進に大きな役割を担っており、一律の定員削減等は考えておりません。ボランティアの育成は継続して実施しております。	無
13	少子化対策などによる保育事業の充実	平成 19 年度、20 年度と力を入れて実施しています。次世代育成支援行動計画等に基づき着実に実施していく方針です。	無
14	清掃事業の見直しによる効率的運営	既に実施済みであり、相当の効果もあげておりますが、今後も効率的運営に努めてまいります。	無
15	道路維持は不要不急のものは延期・廃止する。地下埋設は受益者負担としその費用は企業が負担する。無駄な掘り起こしが目につく。	道路の維持管理は必要不可欠な工事を実施しています。地下埋設物に係る工事は各占用者(電気、ガス、上下水道等)の負担で実施し、年度当初に関係事業者や機関による会議を開催して工事日程の調整等を図り、計画的に進めるよう努めています。	無
16	議会費はシナリオ通りの学芸会、大幅に削減し、事務方も削減する。	議会の機能は今後さらに充実することが求められています。経費については精査してまいります。	無
17	残業はせずにワークシェアリングを検討すること。	一般職の残業については、職員の健康管理、事務の効率的執行などの点から検討しており、今後も検討してまいります。残業の減少とワークシェアリングは単純に結びつけることは難しいと考えます。	無

18	外郭団体や嘱託員など削減し、65歳以上の役職員は退職する。働ける人は有償ボランティアとして活用する。	外郭団体は、他市と比べても少ない状況であり、またその役職員はほとんどが非常勤職です。	無
19	市民大学、元気印老人活動はすべて有料化、施設利用料も大幅改革	一部事業の参加料、施設使用料等については、受益と負担のあり方にもとづき見直しを進めております。	無
20	企業などへの助成金、補助金なども大幅に見直し、それを介護者など弱者セーフティネットにシフトし、実行する。	企業などへの助成金、補助金などは精査しております。また福祉関係費については、別途所要額を算出し予算計上しております。	無
21	臨時的と銘打つが継続事業として背後にしがらみのもの、事業にぶら下がっている団体、機関、組織、人員が窺えて事業の中身が知れている。重要度が低いものが多い。	それぞれ事業の必要性を確認して予算編成を行っております。	無
22	平成22年国体競技の中止、これにより21年度準備金、約40百万円の繰入減が見込まれる。	国民体育大会のレスリング、カヌー競技については、競技団体等からの開催を望む声を受けて、準備が進められております。これを機にふるさと広場のインフラ整備を進めるなど、市民福祉の向上につながるよう進めています。実施に要する経費は最小限に抑えてまいります。	無
23	もう国体は、役割は終わったとも指摘されている。これまでの行きがかり事業だ。国体のためにどれだけの人・物・金が無駄に使われているか。借金大国がやるべき事業ではないと思う。		無

24	<p>外郭団体、関係業界組織が多い。そのための施設管理や会議費などの事務費、検討会、調査、委託費用として膨大な費用が使われている。慣例的、儀式的、形式的なものが多く散在する。これらを踏み込んで、精査、スクラップしない限り財政再建はない。</p>	<p>具体的な例示がありませんが、概ね見解は事実と異なります。</p>	無
25	<p>システム化、ソフト料など各部署で多く見受けるが、システムの互換性、共同利用・開発、効率的な構築が必要だ、縦割り管理をなくすこと。加えて委託事業が多く、契約などの透明性の問題がある。</p>	<p>他市との共同利用の実施、仮想化サーバーによるシステムの共用など経費の削減を実施済みです。今後も経費削減に努めてまいります。</p>	無
26	<p>外郭団体、関係業界の事業が延々と続く、これらは皆さんの天下り先でもあり、高齢の役職員が多い。これを 65 歳で整理し非正規労働者にシフトする。</p>	<p>概ね見解は事実と異なります。市民団体等の役職員はボランティアの非常勤職が多く、常勤職は僅かであると認識しております。</p>	無
27	<p>特別会計の中身が見えないが特別会計の当初の目的に沿って再構築し、財政の健全化を図ること。</p>	<p>佐倉市の特別会計は、国民健康保険特別会計を除き、一般会計からの補てんは法令等の定める基準の範囲であり、概ね健全な状況です。</p>	無

28	市民協同でどれだけの効果が出たのだろうか。民間に委託し職員が、事務量が減少したはず、これを市債の返済にまわすこと。	市債の償還は計画的に実施しています。現状においては社会保障関係費等の増加が、経費削減効果を上回る状況となっているため、削減効果を市債償還にまわすことはできない状況です。なお、市民協働は、住民自治の観点から地域を民主的に運営するための取組みであり、経費の節減のみのために行うものではないと考えております。	無
29	公益事業に係るものはすべて独立採算を徹底し、安易な助成金や補助金は排除してほしい。	「公益事業」が何を指しているか判断しかねますが、地方公営企業（水道事業、下水道事業）には、法令等の定める基準を超えての支出は行っておりません。	無
30	他の市が赤字だからいいだろうと横並びの構えが見える。市長の表明した理念を貫き、返済延期の借金財政からの再健を期待します。	横並びの考えは持っておりません。また、佐倉市財政は返済延期の借金財政ではありません。	無
31	花火大会の中止	花火大会の開催を求める意見は多いことから、平成 21 年度も実施していく方針ですが、その経費は最小限となるよう努めてまいります。	無
32	市長車の廃止・売却	市長の多忙な公務をこなすには専用車は不可欠な状況です。	無
33	市職員の賃金一律 10%カット、人員削減 100 人	定員管理については、集中改革プランに基づき、計画的な削減を進めております。また、職員給与のあり方については、国県制度の動向など社会情勢の変化を見渡した総合的な観点から検討してまいります。	無

34	庁舎建設基金の一部取り崩し、 一般財源化	庁舎建設基金の取扱いについては、一時的な財源不足の補てんに充てるのは簡単ですが、長期的な視点で、検討すべきものと考えております。	無
----	-------------------------	--	---